

## 塾長の独り言 NO47 H18 .4.20

**成功企業に共通するのは環境づくりに力を入れているかどうか？」**

**～ ～ ～ 組織の活性化の仕掛けに必要な要素 ～ ～ ～**

昨日は、ピーターパン (日本一のパン屋さん)にて、営業会議の参加させて頂きました。

午後7時から、スタートして……。なんと終了したのが、午前1時半だよ。

パン屋さんですから、朝が早いです。早い人たちは午前4時頃から……。

私の常識では、ちょっと信じられないよ。

……とは言っても、私も社会人一年目では、午前4時から起きて、毎日セリ場に行っておりましたが。

何故、そんな時間までケンケンガクガクとやれるのか？

そのヒントは、幹部社員さんたちが、自分たちの会社だから、自分たちで決める！」

そんな社風を創ってきた横手社長の強い想いと辛抱強さがあるんですね。

それは、階層ごとに毎月、社長自ら研修に力を入れ、3年掛かったようです。

「いい社風の会社を創ろう！」という強い信念と、やり続けるという我慢強さ。

そして、社長自らの研究熱心さ、学びの姿勢。

お付き合いをさせて頂き、本当に感心致します。私もいつも勉強させられます。

組織の活性化は環境創りから。

口で言うのは簡単ですが、もっと簡単に出来ないものか？

そのヒントが、昨日の安並社長の事務所のレイアウト変更にもありました。

新しい事務所に引越しますので、机の配置などをどうしようか？と相談がありました。

「場づくり」が重要なカギと共通認識がありましたから、面白いアイデアがいっぱい浮かびました。

まず、今までやり方 (固定観念・先入観念)の事務所内の机などのレイアウトを変えてみよう。

安並社長の希望は、事務所内に「もっと遊び」を取り入れる。

そこから、いろいろな企業の具体例を取り入れ、創意工夫してみました。

事務所レイアウト変更の目的

- 1.情報の共有化 ……ちょっと打ち合わせの場創り
- 2.コミュニケーション活性化 ……チームバラバラ組み合わせ、見える化の場創り
- 3.新人の育成 ……フォローしやすい場創り
- 4.動きのある環境 ……動線を重視した場創り

さて、どうなったのか？

近日中に引越しますので、結果は数ヵ月後には判明すると思います。

詳しくはとを知りたい方は、安並社長に「どうしたの？」「どんな結果だった？」と聞いて下さい。

<コメント>

**社風創りは環境づくりから…成功企業の条件はコミュニケーションと情報の共有  
いかに戦略的に作るかどうか。「ちょっとミーティング」の場所。**

**目的を明確にして、今までのやり方・固定観念を捨てること。**

**そして、他社の事例などを参考にし、創意工夫してみる。アイデアをいっぱい出してみる。**

**やり続けるとは 期限を決めて、やってみる！」こと**

**……そして長所・短所を出し、又変えること。それが創意工夫することなんですね。**